

もしもに備えるデジタル終活

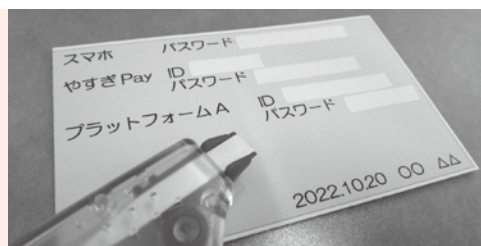
「デジタル遺品」（デジタル環境を通してしか実態がつかめない遺品）について、遺族から、IDやパスワードが分からず定期購入や月額制のサービスをスムーズに解約できない、ロックが解除できず端末内の電子マネーやネット取引の状況が把握できないなどの相談が寄せられています。

<事例1>

先日父が亡くなった。父が契約していた通販サイトの有料会員を解約したいが、IDやパスワードが分からないため、会員ページにログインできず、手続きが何もできない。

(契約当事者：80歳代男性、相談者：50歳代女性)

▶パスワードなどを控えておくときは、セキュリティにも気を付けましょう。



<事例2>

亡くなった夫が利用していた決済アプリの残高が10万円あることが分かった。しかし、夫のスマートフォンのロックが解除できないため、詳細が確認できない。

(契約当事者：70歳代男性、相談者：60歳代女性)

もしものときに、あなたも、そして周囲のあなたにとって大切な人のために、次のことを心がけてみませんか。

遺される人のために

端末のロック解除方法、退会が必要なサイトとそのIDやパスワード、ネット関連の金融資産などについてノートなどに記し、家族などに伝える手段を！

もしも自分が遺族になったら・・・

まず亡くなった人の契約先に、手続きについて確認しましょう。

(参考：独立行政法人国民生活センター見守り新鮮情報第430号)

エンディングノートの活用のほか、厚紙にスマホ等の名称とパスワードを書き、年金手帳などと一緒に保管しておくという方法もあります。パスワード部分に修正テープを数回重ねて隠せば盗み見も防げます（写真参照）。

困ったときには、消費生活センターにご相談ください。

問い合わせ 安来市消費生活センター
Tel 2 3 - 3 0 6 8



LINEで情報をすばやくキャッチ 安来市公式アカウントを開設しました



左の2次元コードから友だち追加できます。

市では、幅広く行政情報などをお知らせするために、広報紙やホームページ、行政告知放送のほかに、SNS（会員制交流サイト）のFacebook、Twitter、Instagramでも情報発信を行っています。

さらに、12月20日から新たに市公式LINEアカウントの運用を開始しました。LINEは、端末の待ち受け画面（ロック画面）にメッセージが表示されるプッシュ通知という機能で新着情報に気づきやすいのが特徴です。さらに、トーク画面下部のメニューから、ごみ処理について分かりやすくまとめた「安来市版5374（ごみなし）.jpg」、

入力した文章にAIが自動で回答する「AIチャットボット（令和5年4月より実装予定）」など、役立つ各種サイトに簡単にアクセスできます。ぜひ「LINE」で友だち追加をお願いします。

また、市公式LINEアカウントの開設を記念してキャンペーンを行います。

対象者 市公式LINEアカウントを友だち追加してアンケートに回答した人

回答期限 令和5年2月28日(火)

詳細は市ホームページをご確認ください。

問い合わせ 秘書広報課 Tel 2 3 - 3 0 1 0

